

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		わくわくハウス 上尾平塚校				実施年月日		2025年12月3日	
						利用児童数		64名	
						回収数		25名	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	68.0%	24.0%	4.0%	4.0%	活動スペースは概ね確保されているが、時間帯や人数によりやや狭さを感じる場面もある。	ガイドラインに基づき適切な空間確保に努め、活動ごとの配置工夫や分散利用で安全かつ快適な環境を整備します。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	60.0%	16.0%	0.0%	24.0%	職員配置は概ね適切だが、状況により目が行き届きにいくと感ずることがある。	基準を遵守しつつ、活動内容や利用状況に応じた柔軟な人員配置を行い、より安心できる支援体制を強化します。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	72.0%	8.0%	0.0%	20.0%	環境は概ね分かりやすいが、子どもによっては情報の分かりにくさを感じる場合もある。	構造化や視覚支援を充実させ、障害特性に応じた分かりやすい環境づくりと情報伝達の工夫を進めます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	76.0%	12.0%	0.0%	12.0%	清潔で過ごしやすいが、活動内容によっては空間の使い方に改善の余地を感じる。	清潔保持を継続しつつ、活動ごとに適した空間づくりを行い、より快適で安心できる環境を整備します。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	84.0%	12.0%	0.0%	4.0%	子ども理解はされているが、より専門的な支援や個別対応の充実を望む声もある。	研修や情報共有を通じ専門性向上を図り、一人ひとりの特性に応じた質の高い支援を提供します。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	72.0%	16.0%	0.0%	12.0%	支援プログラムは概ね内容と一致しているが、具体性や分かりやすさに改善の余地を感じる。	支援内容との整合性を明確にし、保護者に分かりやすい形でプログラム内容の説明と情報発信を充実させます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	88.0%	0.0%	0.0%	12.0%	子ども理解はされているが、ニーズや課題の分析がより丁寧に行われることを望む声がある。	アセスメントを充実させ、保護者との共有を図りながら客観的根拠に基づいた計画作成を徹底します。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	72.0%	16.0%	0.0%	12.0%	支援内容は概ね適切だが、ガイドラインに基づいた具体的な支援設定の明確化が求められている。	本人・家族・移行支援の視点を踏まえ、必要な支援項目を整理し具体性のある計画作成を推進します。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか	84.0%	4.0%	0.0%	12.0%	計画に沿った支援は行われているが、一貫性や見える化のさらなる向上を望む声がある。	計画と実践の連動を強化し、記録や振り返りを通じて支援の継続性と質の向上に努めます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	76.0%	8.0%	0.0%	16.0%	活動は工夫されているが、内容の固定化を感じる場面もあり、さらなる多様性を求める意見がある。	子どもの興味や発達に応じた多様なプログラムを取り入れ、柔軟で変化のある活動提供を行います。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	32.0%	20.0%	24.0%	24.0%	地域との交流機会は少なめで、他児との関わりを広げる機会の充実を望む声がある。	地域資源を活用し、交流機会の創出に努めるとともに、安全面に配慮しながら段階的に機会を拡充します。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	92.0%	4.0%	0.0%	4.0%	利用時の説明は概ね丁寧だが、より分かりやすく具体的な説明を求める意見もある。	運営規程等の説明を分かりやすく整理し、資料や口頭説明を通じて丁寧で理解しやすい説明を徹底します。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	80.0%	12.0%	4.0%	4.0%	計画の説明は行われているが、内容理解を深めるための工夫が求められている。	個別支援計画を具体的に示しながら説明し、保護者と共有・確認を行い理解促進に努めます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	32.0%	24.0%	24.0%	20.0%	家族支援や研修機会はあるが、参加しやすさや情報提供の充実を望む声がある。	参加しやすい形で家族支援や研修機会を設定し、ニーズに応じた情報提供の充実を図ります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	84.0%	12.0%	0.0%	4.0%	日頃の情報共有は概ねできているが、さらに細やかな共有を求める意見もある。	連絡や面談を通じて情報共有を強化し、健康や発達状況について継続的な共通理解の形成に努めます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	56.0%	20.0%	12.0%	12.0%	面談や助言は行われているが、頻度や内容の充実を望む声がある。	定期的な面談機会を確保し、保護者のニーズに応じた助言や情報提供をより丁寧に行います。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	84.0%	8.0%	0.0%	8.0%	職員は概ね共感的に対応しているが、より寄り添った関わりを期待する意見もある。	研修等を通じて共感的理解を深め、一人ひとりに寄り添った丁寧な支援の向上に努めます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	28.0%	20.0%	20.0%	32.0%	保護者交流やきょうだい支援の機会は限られており、充実を望む声がある。	保護者会や交流機会の充実を図るとともに、きょうだい支援の機会創出にも取り組みます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	52.0%	28.0%	0.0%	20.0%	相談対応は概ね行われているが、体制や周知のさらなる明確化を求める意見がある。	相談体制を明確化し周知を徹底するとともに、迅速かつ適切な対応ができる体制を強化します。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	72.0%	12.0%	4.0%	12.0%	情報共有はできているが、より分かりやすく丁寧な伝達を望む声もある。	多様な手段を活用し、分かりやすく丁寧な情報伝達を行い、円滑な意思疎通の充実を図ります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	52.0%	20.0%	4.0%	24.0%	情報発信は行われているが、更新頻度や内容の充実を望む声がある。	通信やSNS等を活用し、活動内容や自己評価結果を分かりやすく定期的に発信していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	72.0%	8.0%	0.0%	20.0%	個人情報の取扱いは概ね適切だが、より丁寧な配慮を望む意見もある。	個人情報保護の重要性を再徹底し、管理体制の強化と職員への周知・研修を継続します。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	48.0%	8.0%	4.0%	40.0%	各種マニュアルは整備されているが、保護者への周知や訓練の見える化を求める声がある。	マニュアル内容の周知を強化し、訓練実施状況を分かりやすく発信して安心感の向上に努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	36.0%	16.0%	0.0%	48.0%	避難訓練は実施されているが、頻度や内容のさらなる充実を望む意見がある。	非常災害に備えた訓練を計画的に実施し、実践的な内容で安全意識の向上を図ります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	64.0%	12.0%	0.0%	24.0%	安全確保は概ねできているが、計画の周知や具体的な取組の明確化を求める声がある。	安全計画の内容を丁寧に周知し、日々の支援において安全確保を最優先にした取組を徹底します。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	76.0%	4.0%	0.0%	20.0%	事故時の連絡や説明は概ね適切だが、より迅速で詳細な情報共有を望む声がある。	事故発生時は速やかな連絡と丁寧な説明を徹底し、再発防止策も含めた情報共有に努めます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	92.0%	8.0%	0.0%	0.0%	安心して通所できているとの声が多いが、より一層の安心感向上を望む意見もある。	安全管理を徹底し、一人ひとりに寄り添った支援を行い、安心して過ごせる環境づくりを強化します。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	72.0%	28.0%	0.0%	0.0%	通所を楽しみにしている様子が見られるが、活動内容のさらなる充実を望む声もある。	子どもの興味関心に応じた多様な活動を取り入れ、楽しく充実した通所時間の提供に努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	88.0%	12.0%	0.0%	0.0%	支援には概ね満足しているが、さらなる質の向上を期待する意見もある。	支援内容の振り返りと改善を継続し、より質の高い支援提供に努め満足度向上を目指します。